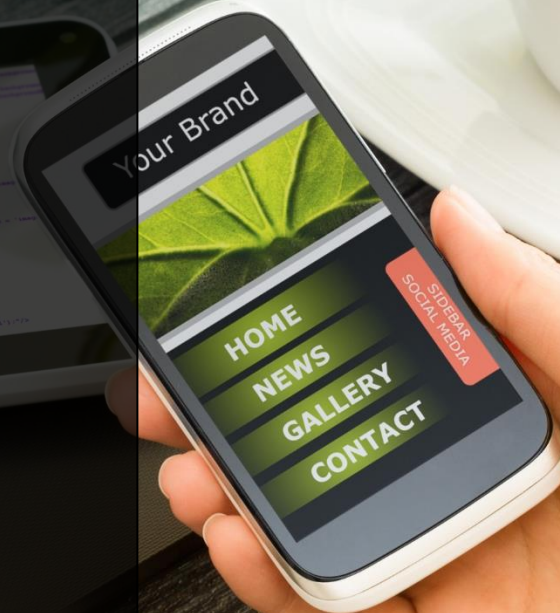


標準版

Webサイト制作ガイドライン

Full Speed 2023.03



Webサイトの制作は自由ではあるが、無法であってはならない。

Webサイトの制作に何もルールを設けなければ、制作者それぞれの価値観や経験に左右され、クオリティや管理方法はバラバラになってしまいます。その結果、Webサイトの運用管理のルールが煩雑になってしまい、管理工数が増加してしまうといった弊害も生まれます。そこで、このような弊害が生まれないようWebサイトの制作・管理の基準となるルールを設け、Webサイトに携わるすべての制作者や管理者、運営者の全員が理解・遵守する事が重要です。

今回フルスピードが、Webサイトを新たに制作する際やリニューアルを行う際に最初に設けるべきルールを「Webサイト制作ガイドライン」としてまとめました。

このガイドラインを関係者が遵守する事で、以下のようなメリットが生まれます。

- ・ 多人数で制作をする場合や制作を外部に発注を行う際に、クオリティの均一が図れ、管理がしやすい。
- ・ 制作担当者が変わっても、Webサイト内の状況を把握しやすい。
- ・ 業務の効率化が図れ、制作するスピードの向上につながる。

※本ガイドラインは、株式会社フルスピードのプランニング部クリエイティブチームがWebサイト制作を行う際、ガイドラインとして設けている「Webサイト制作ガイドライン」「アクセシビリティガイドライン」「ユーザビリティガイドライン」「マークアップガイドライン」「CSSガイドライン」のうち、「Webサイト制作ガイドライン」を、日本におけるWeb制作において多くのWebサイト制作環境に適するよう標準的なルールとしてまとめたものです。

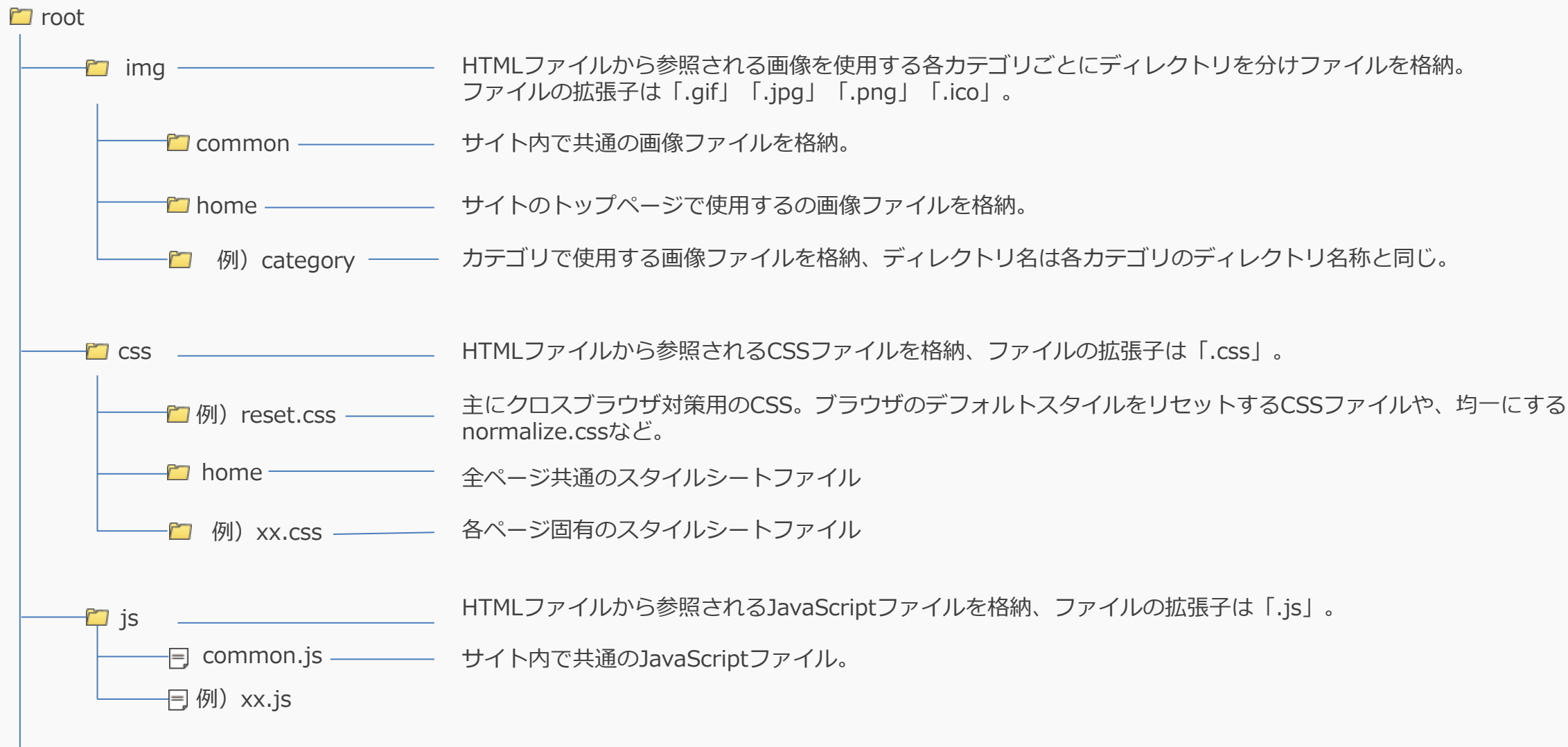
1.クライアント環境

エンドユーザーのインターネット利用環境基準を以下のように想定し、案件別に都度変更。

| 項目 | 制作対応環境 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| OS | Microsoft Windows 10 / Microsoft Windows 11 Macintosh OS X 10.12以降 iOS 16以降 ※iPhone、iPad、iPod touch Android 12以降 |
| ブラウザ | Windows : Microsoft Edge最新版、Chrome最新版、Firefox最新版、Opera最新版 Macintosh : Safari 最新版、Chrome最新版、Firefox最新版 |
| モニター解像度 | PC : 1280px × 800px 以上 スマートフォン : 750px × 1134px 以上 |

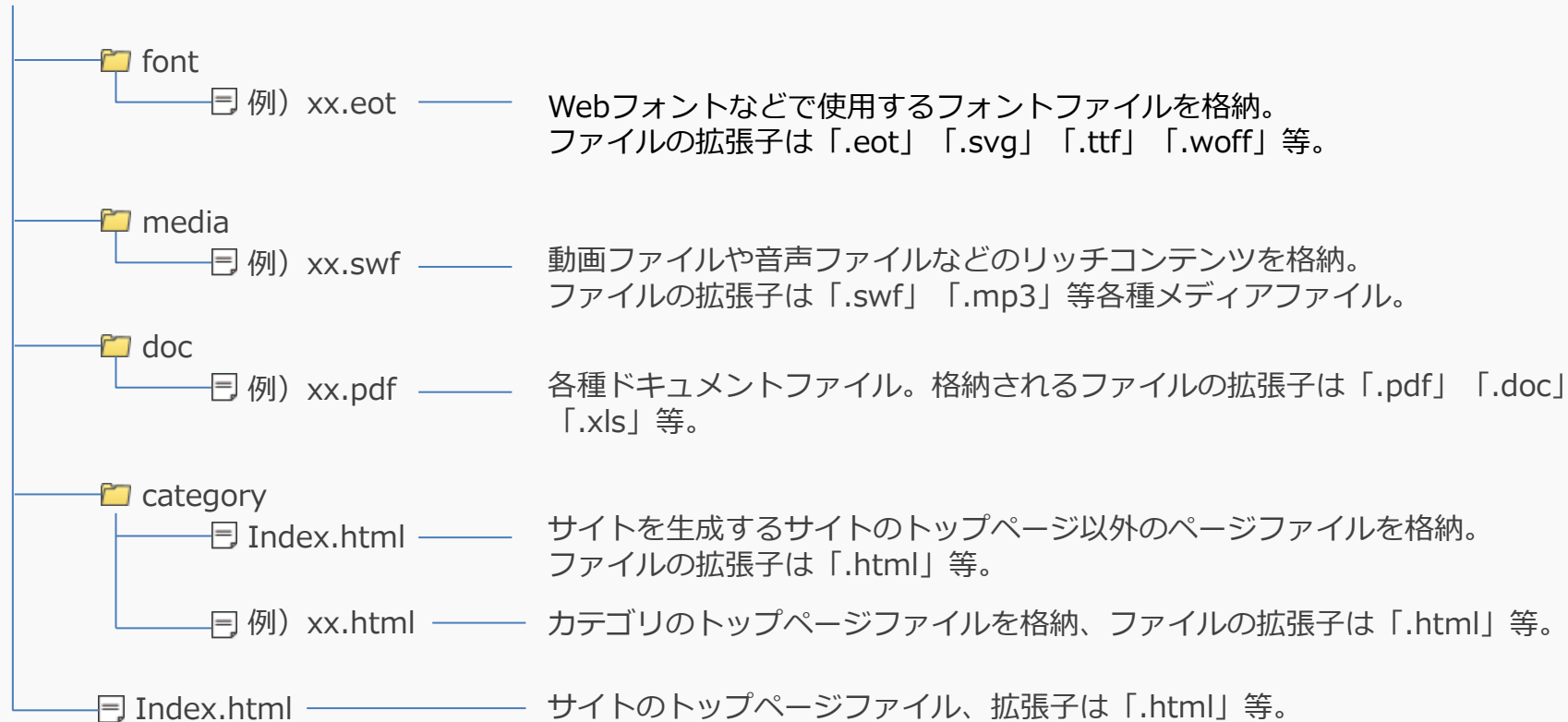
2.ディレクトリ・ファイルの設計（1）

ディレクトリの設計は必ず初回に決めておく必要があります。下記はディレクトリ設計の一例となります。



2.ディレクトリ・ファイルの設計（2）

ディレクトリの設計は必ず初回に決めておく必要があります。下記はディレクトリ設計の一例となります。



3.ディレクトリ・ファイルの命名規則

ディレクトリやファイルに名称を付ける際には、下記のルールにて命名します。

基本ルール

1. ディレクトリ内、ファイル内のタイトルや、テーマを英語化し命名する。
2. ディレクトリ名やファイル名のテーマが英語にはないもの（日本の地名や英単語に無い固有名詞等）は、ヘボン式ローマ字表記とする。
(P.10 ヘボン式ローマ字表記一覧参照)
3. ディレクトリ名やファイル名の連番を使用する際、一桁の場合は「01~09」と2桁表記をする。
4. ディレクトリ名・ファイル名には半角（1バイト）の英数小文字「a~z」、数字「0~9」、「-（ハイフン）」のみ使用可とする。※1
5. 但し、既定のファイルが半角（1バイト）の英大文字「A~Z」を使用していた場合は、この限りではない。 例) PIE.htc

補足事項

※1 現在Googleにおいて、単語が「-（ハイフン）」で結ばれている場合は区別して認識し、[_（アンダースコア）」はつながりのある一つの文章として、完全一致のキーワードと認識します。URLは検索結果にも影響が見受けられるため、「-（ハイフン）」で単語をつなぎ、検索優位性を高めます。

3.ディレクトリ・ファイルの命名規則

ディレクトリやファイルに名称を付ける際には、下記のルールにて命名します。

ページのURLに関わるディレクトリ・ファイルについて

1. 命名はできる限り1単語で表現する。困難な場合は3単語までを許容範囲とする。

画像ファイル使用可能文字・記号

1. 画像のファイル名は省略可能とする。（p12-p13 画像ファイル命名規則①、②参照）

例) ボタン button → btn 背景 background → bg

2. 画像のファイル名における各要素の命名順序は下記を基本とし、要素を必要に応じて入れる。

（p12-p13 画像ファイル命名規則①、②参照）

3. 各要素の命名順序 = [用途（使用場所）]-[固有名称]-[種類]-[種類補足]-[連番]-[役割].拡張子

例) logo.png ftr-logo.png nav-icon-01.png nav-icon-02.png . . .

4. 画像の要素にいれる「固有名称」は、できる限り1単語で表現する。

例) pht-example.jpg


固有の名称

3.ディレクトリ・ファイルの命名規則③

ディレクトリやファイルに名称を付ける際には、下記のルールにて命名します。

注意事項

1. ヘボン式ローマ字使用時における長音「オオ」「オウ」は「oh」と表記する。

例) 大野 = ohno

2. ヘボン式ローマ字使用時における撥音表記「b」「m」「p」の前に「n」(ん)が来る場合は「m」と表記する。

例) 新橋 = shimbashi

3. 促音表記において基本は子音を重ねて表すが、「chi(チ)」「cha(チャ)」「chu(チュ)」「cho(チョ)」の音に限りその前に「t」を付ける。

例) 八丁堀 = hatchobori

3.ディレクトリ・ファイルの命名規則④

ディレクトリやファイルに名称を付ける際には、下記のルールにて命名します。

禁止事項

1. 空白(スペース)はフォルダ名、ファイル名では使用しない。
2. 記号を2回連続で使用しない。

例) ○ `http://www.xxx.jp/history/historical-person.html` `btn-xx-on.png`

× `http://www.xxx.jp/history/historical--person.html` `btn--xx--on.png`

3. 既定ファイルで使用されているファイル以外は、半角英字の大文字は使用しない。
4. 数字、記号から始まる命名は行わない。但し、「年・月・日」を単独で表す場合はこの限りではない。

例) ○ `http://www.xxx.jp/history/2014.html`

× `http://www.xxx.jp/history/01-history.html`

4.ディレクトリ・ファイルの命名規則資料①

ヘボン式ローマ字表記一覧

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|----------|----------|---------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|-----------|--|-----------|--|-----------|
| あ a | い i | う u | え e | お o | が ga | ぎ gi | ぐ gu | げ ge | ご go | りゃ rya | | りゅ ryu | | りょ ryo |
| か ka | き ki | く ku | け ke | こ ko | ざ za | じ ji | ず zu | ぜ ze | ぞ zo | ぎゃ gya | | ぎゅ gyu | | ぎょ gyo |
| さ sa | し shi | す su | せ se | そ so | だ da | ぢ ji | づ zu | で de | ど do | じゃ ja | | じゅ ju | | じょ jo |
| た ta | ち chi | つ tsu | て te | と to | ば ba | び bi | ぶ bu | べ be | ぼ bo | びゃ bya | | びゅ byu | | びょ byo |
| な na | に ni | ぬ nu | ね ne | の no | ぱ pa | ぴ pi | ぷ pu | ぺ pe | ぽ po | ぴゃ pya | | ぴゅ pyu | | ぴょ pyo |
| は ha | ひ hi | ふ Fu | へ he | ほ ho | きゃ kya | | きゅ kyu | | きょ kyo | | | | | |
| ま ma | み mi | む mu | め me | も mo | しゃ sha | | しゅ shu | | しょ sho | | | | | |
| や ya | い i | ゆ yu | え e | よ yo | ちゃ cha | | ちゅ chu | | ちょ cho | | | | | |
| ら ra | り ri | る ru | れ re | ろ ro | にゃ nya | | にゅ nyu | | にょ nyo | | | | | |
| わ wa | い i | う u | え e | お o | ひゃ hya | | ひゅ hyu | | ひょ hyo | | | | | |
| ん n(m) | | | | | みゃ mya | | みゅ myu | | みょ myo | | | | | |

4.ディレクトリ・ファイルの命名規則資料②

画像ファイル命名規則①

| 名称(短縮形) | 使用用途 | 使用例 | カテゴリ | 配置箇所 |
|---------|------------------|-------------------------------------------------|------|----------------|
| hdr | ヘッダーコンテンツ領域専用の画像 | 例1) hdr-xx.png 例2) hdr-nav-bg-btm-01.png | 用途 | 先頭 |
| main | メインコンテンツ領域専用の画像 | 例1) main-xx.png | 用途 | 先頭 |
| side | サイドコンテンツ領域専用の画像 | 例1) side-h-01.png 例2) side-nav-bg-btm-01.png | 用途 | 先頭 |
| fttr | フッターコンテンツ領域専用の画像 | 例1) ftr-xx.png 例2) ftr-title-01.png | 用途 | 先頭 |
| nav | ナビゲーション領域専用の画像 | 例1) nav-xx.png 例2) ftr-nav-bg-btm-01.png | 用途 | 先頭or中間or後尾 |
| pht | 写真画像 | 例1) pht-xx.jpg 例2) pht-xx-01.png | 用途 | 先頭 |
| pic | イラスト画像 | 例1) pic-xx.png 例2) pic-xx-01.gif | 用途 | 先頭 |
| mainev | メインビジュアル画像 | 例1) mainev.jpg 例2) mainev-01.png | 用途 | 先頭or単独 |
| logo | ロゴ画像 | 例1) logo.png 例2) ftr-logo.png | 用途 | 先頭or中間or後尾or単独 |
| title | タイトル画像 | 例1) title-01.png 例2) ftr-title-bg-btm-01.png | 用途 | 先頭or中間or後尾or単独 |
| h | 見出し画像 | 例1) h-01.png 例2) ftr-h-xx.png | 用途 | 先頭or中間or後尾or単独 |

(xx=固有名称)

4.ディレクトリ・ファイルの命名規則資料②

画像ファイル命名規則①

| 名称(短縮形) | 使用用途 | 使用例 | カテゴリ | 配置箇所 |
|---------|-------------------------|-----------------------------------------------|------|--------|
| bg | 背景画像 | 例1) xx-bg.png 例2) hdr-nav-bg-btm-01.png | 種類 | 中間or後尾 |
| line | 罫線画像 | 例1) xx-line.png 例2) hdr-nav-line-01.png | 種類 | 中間or後尾 |
| icon | アイコン画像 | 例1) xx-icon-01.png 例2) hdr-nav-icon-01.png | 種類 | 中間or後尾 |
| btn | ボタン画像 | 例1) foam_btn.png 例2) hdr-nav-btn-01.png | 種類 | 中間or後尾 |
| bnr | バナー画像 | 例1) xx-bnr-01.png 例2) ftr-xx-bnr-01-on.png | 種類 | 中間or後尾 |
| top | 上部に使う画像 (主に背景画像にて使用) | 例1) bg-top.png 例2) hdr-nav-bg-top-01.png | 種類補足 | 中間or後尾 |
| r | 右側に使う画像 (主に背景画像にて使用) | 例1) bg-r.png 例2) hdr-nav-bg-r-01.png | 種類補足 | 中間or後尾 |
| l | 左側に使う画像 (主に背景画像にて使用) | 例1) bg-l.png 例2) hdr-nav-bg-l-01.png | 種類補足 | 中間or後尾 |
| ral | 左右に使う画像 (主に背景画像にて使用) | 例1) bg-ral.png 例2) hdr-nav-bg-ral-01.png | 種類補足 | 中間or後尾 |
| btm | 下部に使う画像 (主に背景画像にて使用) | 例1) bg-btm.png 例2) hdr-nav-bg-btm-01.png | 種類補足 | 中間or後尾 |
| on | マウスオーバー時の画像 | 例1) xx-btn-on.png 例2) ftr-xx-bnr-01-on.png | 役割 | 後尾 |

(xx=固有名称)

5.文字・記号について

機種依存文字や特殊文字の記述方法

機種依存文字や特殊文字・HTMLソース上で使用できない文字、ブラウザ上で表示できない可能性の文字は直接HTMLソース上に記述しません。

使用する場合は、「文字実体参照」にて記述する。

| 機種依存文字・特殊文字 | 文字実体参照 | 説明 |
|-------------|--------|-----------------------------------|
| < | < | 小なり |
| > | > | 大なり |
| & | & | アンパサンド |
| " | " | 二重引用符(始) |
| | | スペース (改行禁止スペース) |
| © | © | 著作権 |
| ¥ | ¥ | 円 (Macintoshにおいてバックスラッシュに文字化けする。) |

補足事項

機種依存文字や特殊文字を表示する方法は、上記の「文字実体参照」のほかにも「10進数」や、「16進数」などの「数値文字参照」がある。サイト内で統一されていれば、「10進数」、「16進数」でもよいが、「文字実体参照」使用の際は、「数値文字参照」でしか表記できない特殊文字もあるので注意をする。

機種依存しない文字

1. 下記の記号はすべての機種で問題なく表示されるので、そのまま記述してよい。

、。．……；？！`°^~^_~\`>>>〃全々々〇— — / \ ~ // | …… “ ” () [] { } < > 《 》 「 」 『 』 【 】 + - ± × ÷ = ≠ < >
≤ ≥ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ´ ˆ ° ¢ ¥ \$ € % # & * @ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ ▲ △ ▽ ▼ ※ 〒 → ← ↑ ↓ =

2. 上記で許可した記号以外の記号やギリシャ文字、ロシア文字に関しては、想定しているクライアント環境で表示可能かを注意して使用する。

画像ファイルの作成

1. 画像ファイルは、「GIF」「JPEG」「PNG」のみとする。
2. 画像ファイルは、劣化しない程度に圧縮をして使用する。
3. 拡張子の選択の基準は、画像の劣化を最小限にとどめた際の、ファイルサイズの軽量の拡張子を選択する。
4. 写真画像は原則的に約1677万色の色表現が可能で「PNG-24」「PNG-32」よりも軽量の「JPEG」とする。
5. 画像の読み込み速度を考慮し、基本サイトで使用する実寸で制作する(書き出す)。

但し、レスポンシブデザインや一部の高精細ディスプレイに対応する場合はこの限りではない。

デバッグ・目視チェック

1. チェック項目を別途設け、必ず制作担当者以外の者が確認のメンバーに入るようにする。
2. バリデートは「W3C Markup Validation Service」を用いて行う (<http://validator.w3.org/>)
3. 問題点の早期発見修正のため、トップ・各下層の最初の1ページなど、主要となるページの制作完了後に単体チェックを行う。

本資料に関するお問い合わせはこちら

株式会社フルスピード

Mail : seo_director@fullspeed.co.jp

Phone : 03-5457-7727

サイト成長の種 Webマーケティング情報発信ブログ「Growthseed」

<https://growthseed.jp/>

SEOの被リンク分析・競合調査ツール「Ahrefs」

<https://ahrefs.jp/>